

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	大腸癌肝転移に対する肝切除前後の化学療法の検討
該当者	2014年1月1日から2017年12月31日までに大腸癌の肝転移で、オキサリプラチンを含む化学療法後に肝切除を受けられた方
当院の研究責任者	外科 三田地克昂
研究代表者	外科 三田地克昂
本研究の目的	山形県立中央病院において大腸癌の肝転移で、オキサリプラチンを含む化学療法後に肝切除を受けられた患者を対象に、肝切除後の化学療法の必要性について検討する。
実施予定期間	2014年1月1日～2019年12月31日
研究の方法	この調査では、当院の外来・入院治療において、2014年1月1日～2017年12月31日までの間に、大腸癌の肝転移で、オキサリプラチンを含む化学療法後に肝切除を受けられた方の電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。術後2年間の観察期間を確保し、2019年12月31日までの診療情報を利用します。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、術式、治療経過、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を第77回日本消化器外科学会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 三田地克昂 023-685-226